

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000043
事業所名	グループホーム上豊田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会を通して、地域の情報を得ている。地域の住民の年齢層があがってきて事業所への認知度や理解も徐々に深まってきている。地域へも呼びかけを行った秋祭りには来所してくれる人も増え盛況なものとなった。運営推進会議や防災訓練、AEDの講習会への近隣住民の参加も地道に呼びかけを続けていく方針である。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年に六回、地域包括、民生委員や家族、また利用者が参加して運営推進会議が開かれている。ケアマネージャーが中心となって、時事的なテーマや認知症、あるいは感染症などに関するテーマを投げかけ、出席者の間で話し合っている。近隣への参加の呼びかけもしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の担当課との連携、あるいは地域包括との連携はとられている。今年度は市、包括などの主催する研修会に職員が参加し、勉強してきた内容を復命リポートすることで事業所へ還元している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎月、家族へ「上豊田だより」を発行し届けている。生き生きとした笑顔あふれる利用者の写真が掲載され、それとは別に個々の写真も便りに同封され、家族に喜ばれている。 家族の来所も多く、その機会に職員が話しかけ意見や要望をきき、必要な支援があればすぐ実行し、また疑問もすぐに回答することで家族の信頼を得ている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○